

基本目標4 安心して暮らせるまちづくり

4-1 生涯を通じた心身の健康づくり

男女がともに生涯を通じて心身ともに健康で過ごすことは、男女共同参画社会を実現していくための最も基本的な条件です。性別に関わらず、自らの心身の健康に関心を持ち、健康づくりに関する正しい知識や情報を得ながら、主体的な健康づくりを行っていくことが大切です。特に、女性の場合は妊娠や出産の可能性を持っており、特有の身体的特徴やライフサイクルと、その各段階における心身の変化により、男性とは異なる健康上の問題に直面します。女性自身が自らの健康に決定権を持つ、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ¹¹への理解の促進が重要となっています。

また、女性の健康だけでなく、男女がともに互いの性についての認識を深め、身体の違いを十分に理解し、相手に対する思いやりを持ちながら、性差や年代に応じた心身の健康づくりを進めていくための支援が求められています。

重点課題① リプロダクティブ・ヘルス/ライツの普及・啓発

男女がともに性と生殖に関して正しい知識を持ち、妊娠または出産などにおいて、双方がよりよい協力関係を保つとともに、女性が自らの意思で健康について選択できる自己決定権が尊重され、生涯にわたって健康な生活を営むための環境づくりをめざします。

NO.	取組内容	今後の方向性	担当課
47	リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する情報を提供していきます	○健康推進課等との協働 ○情報提供の推進	市民協働課
48	あらゆる世代に対して、性に関する相談窓口の設置を検討していきます	○電話相談や面接相談による対応	健康推進課

¹¹ リプロダクティブ・ヘルス/ライツ

「性と生殖に関する健康・権利」と訳される。いつ何人子どもを産む、産まない、を選ぶ自由、安全で満足のある性関係、安全な妊娠・出産、子どもが健康に生まれ育つことなどが含まれている。

重点課題② 妊娠・出産期のこころと身体健康づくり

健康の保持や増進、母性保護に関する正しい知識の普及を推進し、母性保護と母子保健の充実を図ります。

NO.	取組内容	今後の方向性	担当課
49	「パパママ教室」の開催を拡充し、これから母親、父親になる男女に、健康の保持や母性保護についての正しい知識を普及していきます	<ul style="list-style-type: none"> ○ 土日も含めた「パパママ教室」の開催 ○ 「パパママ教室」の周知による参加者の確保 	健康推進課
50	妊婦・乳幼児健康診査等を実施していきます	<ul style="list-style-type: none"> ○ 妊婦健康診査・子宮がん検診・乳幼児健康診査の費用の助成 ○ 3～4か月児健康診査、10～11か月児相談、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査、3歳8か月児健康診査の実施 	健康推進課
51	新生児・妊産婦・乳幼児家庭訪問を実施していきます	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3～4か月児までの乳幼児とその保護者を対象とした全戸訪問の実施 ○ 必要に応じた妊産婦・乳幼児家庭訪問の実施 	健康推進課
52	不妊治療などの支援を充実していきます	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一般不妊治療費用の一部助成 	健康推進課

重点課題③ 健康づくりの推進

健康についての正しい知識の普及を行うとともに、疾病の早期予防、早期発見、早期治療をめざし、健康づくりを推進する環境を整備します。

NO.	取組内容	今後の方向性	担当課
53	こころの健康に関する知識を普及していきます	<ul style="list-style-type: none"> ○ メンタルヘルス研修への参加促進 ○ 精神科医顧問による講座の開催 ○ 広報紙、ホームページ等を活用したこころの健康に関する知識の普及 	人事課 健康推進課
54	乳がん・子宮がん検診について、利用しやすい検診体制を整備し、受診率向上を図っていきます	<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用しやすい検診体制の検討 	健康推進課

4-2 支援の必要な人が安心して暮らせる環境の整備

高齢者や障がいのある人など、日常生活において特別な支援が必要な人がいきいきと安心して社会と関わりを持ちながら暮らすことができるよう、環境整備や自立支援を行っていくことが大切です。本市においても高齢化が進行している中で、市制施行に伴う福祉事務所の設置など、福祉施策の一層の充実が進められています。一方で、介護を女性の仕事としてとらえる風潮もあり、介護への男性の参画が求められています。

また、ひとり親家庭や、障がいのある人、外国人女性などにおいても、生活の様々な場面で複合的な困難を抱えていることが予想されます。

誰もが安心して地域で暮らせる環境づくりに向け、あらゆる女性、男性がともに家庭生活、地域生活を送ることができるよう、社会的支援の充実と環境整備を進める必要があります。

重点課題① 高齢者・障がいのある人の生活安定と自立支援

支援が必要な人に対するサービス提供を充実するとともに、介護者に対する情報提供などを行い、双方の心身の負担軽減を図ります。

NO.	取組内容	今後の方向性	担当課
55	関係機関と連携を図り、高齢者・障がいのある人へのサービスの円滑な提供を推進していきます	○地域の人材やサービスを活用した地域包括ケア体制の整備	福祉課 長寿課
56	高齢者・障がいのある人及び介護者双方の負担軽減のためのサービス等の情報提供を図っていきます	○広報紙・ホームページを利用した情報提供の推進	福祉課 長寿課



重点課題② ひとり親家庭などの生活安定と自立支援

地域や家庭で安心して生活できるよう、経済的自立に向けた支援と、生活上の悩みや問題を解消するための相談体制の充実を図ります。

NO.	取組内容	今後の方向性	担当課
57	一時的に生活援助が必要な場合は、生活を支援するヘルパーの派遣をしていきます	○ひとり親家庭日常生活支援事業の内容充実 ○ひとり親家庭日常生活支援事業の広報紙・ホームページを利用した周知	子育て支援課
58	医療費の自己負担分を助成し経済的な自立支援を推進していきます	○広報紙・ホームページを利用した周知 ○子育て支援課との連携による手続きの案内	健康推進課
59	相談窓口、支援情報の周知を図っていきます	○広報紙・ホームページなどによる相談窓口の周知	子育て支援課

重点課題③ 在住外国人女性に対する生活安定と自立支援

在住外国人女性のために、子育て、就労の情報提供やDV被害の相談体制の充実に努め、安心して生活できる環境づくりを推進します。

NO.	取組内容	今後の方向性	担当課
60	在住外国人女性に対する情報提供、相談機能を充実していきます	○各種広報物や案内、防災マップや道路標示看板における、英語をはじめとする多言語の併記などの外国人への配慮 ○国際交流協会の活動を通じた情報提供の推進 ○在住外国人女性からの労務相談への対応	全課
61	関係課と連携して、在住外国人のための健康支援、子育て支援と相談窓口を充実していきます	○電話や面接での個別対応	健康推進課

「基本目標4 安心して暮らせるまちづくり」の達成に向けて

◇ 数値目標の設定

	項目	現状値 (平成24年度)	目標値 (平成29年度)	担当課
1	パパママ教室の夫の参加率	40.5%	43.0%	健康推進課
2	メンタルヘルスに関する研修等参加のべ人数	43人	300人	人事課
3	精神保健福祉相談開催回数	*201回	480回	健康推進課
4	乳がん・子宮がん検診受診率	乳がん *50.4% 子宮がん *42.3%	50.0%以上	健康推進課

*平成24年度未集計のため、平成23年度実績

◇ 市民や地域等の役割

市民

- 自分や家族の健康について関心を持ちましょう。
- 健康づくりに関する学習機会に積極的に参加し、必要に応じて相談を利用しましょう。
- 高齢者や障がいのある人など、地域の中で支援が必要な人を見守り、声をかけるなど、できる限り支援しましょう。

地域

- 地域で積極的な交流を図り、お互いに顔の見える関係づくりを進めましょう。
- 地域のみんなで健康づくりに取り組みましょう。

企業

- 職場において、健康診査の受診を呼びかけましょう。
- 従業員のこころの健康づくりに配慮しましょう。